

---

# SIS スーパー・インフィニット・ストラトス

銀河を駆ける翼

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

SIS スーパー・インフィニット・ストラトス

### 【Nコード】

N0367R

### 【作者名】

銀河を駆ける翼

### 【あらすじ】

勇紀・斉葉・レフリッタは女性にしか扱えない兵器、ISを超える『SIS（Super Infinite Stratos）』を隠し持つる以外は普通の高校生として過ごしていた。仲間と過ごす平和な日常。

しかし、その平穏はある組織の登場で崩れることになる。

そんな時、勇紀は

！？

## プロローグ（前書き）

インフィニット・ストラトスの二次創作です。

「こんなんISじゃねえ！」と思う人や二次創作が苦手、嫌いという方は直ぐに去って下さい。

一応、処女作なのでお手柔らかにお願いします。

## プロローグ

「よう、大丈夫か？」

あの日、自分を助けてくれた男の声。

「勇紀、か……いい名前だな」

あの日、自分を自由にしてくれた男の一言。

「俺についていきたい？いいぜ」

あの日、自分が旅についていきたいと懇願し、笑顔で応じてくれた男。

「裂夜……」

男 神薙裂夜は今どこにいるのだろうか？

昼明かりのあたる暖かい教室で、勇紀・斉葉・レフリッタはぼんやりとそんなことを考えていた。

ここは平和で静かだ。自分がかつていた『施設』とは大違いだ。人間らしい生活を送れるし、寮制なので住む場所にも困らない。

この時だけはそんな毎日が幸せに思えた。

この作品について（必読）（前書き）

必読です。

## この作品について（必読）

この作品はISの二次創作ですが、多分他のIS小説にあるようなハーレム物やラブコメとか原作沿いにはならないです。

そして設定もアレです。自分の暴走のせいで原作の設定を無視してしまうかもしれません。

「俺はこんなのは認めない」とか「こんなのISじゃねえ!」とか思ってる人、二次創作を苦手・嫌悪する人、荒らし、誹謗中傷する人真っ向な批判をする人は今すぐお立ち退き下さい。

裂夜「わかったか？……おっと、出てくるんじゃない」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0367r/>

---

SIS スーパー・インフィニット・ストラトス

2011年10月8日19時03分発行